

案内・受付グループ 岩崎

ついに今日は、待ちに待った本番！案内グループの子ども達は、やる気満々で、「消毒お願ひします」と声をかけたり、「ホールはこちらです」と保護者の皆様の手を引いて、案内をしたりしていました。

事後の振り返りでは、各グループごとに本番当日の感想を発表しました。「チケット見せて下さいっていうのが忙しかった」や「頑張って掃除した」など、様々な意見が出ました。

「みんな本当に頑張ったね。お母さんたちもアンケートで沢山褒めてくれていたよ」と、保護者の皆様の”劇あそび会を終えて”的案内グループへのお褒めの言葉を伝えると、満面の笑みでした。頑張り(意欲・姿勢)を皆様に認められ、子ども達のやりがいに繋がったと感じます。今回のお手伝い隊を通して、就学後も大切な(一生懸命に試行錯誤し取り組む力)が身についたのではないかと思いました。



司会グループ 足立

本番、出番前はやはり緊張でそわそわしていましたが、舞台に出ると自分の役割をしっかりと取り組み、その姿を見て頂けたと思います。

17日は事後の振り返りとして、本番の時の難しかったことをどのように対応したのか、又来年度の年長組へのアドバイスとして何点か意見を挙げていきました。「難しくても出来ると思いながらした」「言うこと(注意事項の一文)が長く言い辛いから短く分ける」「劇のタイトルが長くて言い辛いから(前もって、なるべく)短くしてもらうようにお願いする」等が挙がりました。

一人ひとりが自分に出来ることを一生懸命取り組み、皆のために頑張りました。お手伝い隊の活動の経験が今後の生活の中で活きていくことを期待しています。



道具グループ 本山

劇あそび会当日は、緊張する姿もありつつも「きょうがんばるで！」と張り切っている子どもたち。劇あそび会前には、最終の道具の位置も子ども達と一緒に確認して行きました。「ここで、あってたっけ？」と普段自信を持って置いていた子ども達でしたが、「大丈夫やで」と保育者の声を聞くと自信を持って道具を持って行っていました。

劇あそび後の振り返りでは、子ども達と作った道具等をどうするか、話し合って決めるところ、「あたらしくつくったのだけのこす」と言って、みんなで決めたので古い道具は小さくして片づけていました。

この経験を生活の中にいかしたり、小学校にいっても大切にしていて欲しいと思います。



年下グループ 木村

本番前に年下グループで集まってすぐに、写真リハーサルでよかったです。この声を各担任からもらっていたので、共有しました。本番での道具の置き位置を確認してから各クラスへ。各クラスでも靴を履かせる、移動の手伝い、待ち時間での絵本読みや手遊び等率先して行っていました。保育者が何も言わなくても、劇の途中に出す道具を自分たちでタイミング見て運べるようになっていました！普段と違う空気に少し緊張しながらも、真剣な表情の子ども達。クラスのお手伝いが終わると、達成感を味わっているようでした。

振り返りの活動では「(途中に道具を出すのは)緊張した」「(クラスの手伝いは)楽しかった」と言っていました。最後に、各クラスに貼っている年下グループのポスターを回収し、年下グループの活動を終えました。

今回の活動を通して、年下の友達のお世話をしたり、一緒に遊んだりして関わりを深めた子どもたち。それぞれに感じたことを大切にして、卒園に向かっていくことを期待しています。

